

平成23年度

北海道大学  
大学院環境科学院

修士課程(博士前期課程)

平成23年4月入学

秋季入学試験

学生募集要項

平成22年6月

## 目 次

1.	募 集 人 員	1
2.	出 願 資 格	1
3.	出 願 期 間	2
4.	出 願 手 続	2
5.	選 抜 方 法	2
6.	試 験	3
7.	試 験 場	3
8.	合 格 者 発 表	3
9.	社会人の特別選抜について	3
10.	入 学 手 続 等	3
11.	長 期 履 修 制 度 について	3
12.	そ の 他	4
	別 表（外国語・専門科目）	5
	参 考 資 料（研究指導教員一覧）	8

### 環境科学院の教育目標

自然科学に基礎をおき、地球規模の環境問題の解明と解決を目指す教育研究を行うとともに、これらの課題に取り組む研究者及び高度専門職業人を養成する。

### アドミッションポリシー

基礎学力をしっかりと身につけ、環境問題を学ぶ学生を広く受け入れる。

## 1. 募集人員

修士課程	
専攻名	募集人員
環境起学専攻	44名
地球圏科学専攻	35名
生物圏科学専攻	52名
環境物質科学専攻	28名
計	159名

※ 平成23年3月1日、2日の入学試験（春季）において追加募集する場合もある。

## 2. 出願資格

次の各号の一に該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び平成23年3月までに卒業見込みの者
- (2) 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び平成23年3月までに授与される見込みの者
- (3) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）
- (4) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び平成23年3月までに修了見込みの者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成23年3月までに修了見込みの者
- (6) 平成23年3月までに大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程若しくは外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了し、本学院において本学における所定の単位を優れた成績をもって修得したと認められた者
- (7) 本学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で平成23年3月31日までに22歳に達する者（高等専門学校・短期大学の卒業生、専修学校・各種学校の卒業生、外国大学日本分校・外国人学校の卒業生など大学卒業資格を有していない者）

注 (6) 及び (7) に該当すると思われる者が出願しようとする場合は、出願資格について事前審査を行うので下記の出願資格事前審査申請書類を平成22年7月8日（木）（必着）までに提出すること。

なお、本学院所定の様式の請求については、希望する資格審査を明記したもの及び返信用封筒（宛名を書いた角2型(A4判)に、120円切手、速達の場合390円切手を貼付したもの）を同封し、提出期限を勘案の上、請求すること。

### ・出願資格事前審査申請書類

上記2. 出願資格の(6)による出願資格事前審査申請書類

- ① 入学出願資格審査申請書（本学院所定様式）
- ② 履歴書（本学院所定様式）
- ③ 調査書（本学院所定様式）
- ④ 成績証明書
- ⑤ 卒業証明書（いわゆる飛び級者を除く。）
- ⑥ 将来の抱負（A4縦長、横書き 1,000字以内）
- ⑦ 返信用定形封筒（審査結果送付用）（宛名を明記し、返信用切手350円分貼付したもの。）

上記2. 出願資格の(7)（個別の出願資格審査）による出願資格事前審査申請書類

- ① 入学出願資格審査申請書（本学院所定様式）
- ② 履歴書（本学院所定様式）
- ③ 最終出身学校等の卒業証明書

- ④ 高等学校及び最終出身学校等の学業成績証明書
- ⑤ 最終出身学校卒業後の学習・研究歴，研究内容又は実務経験及び入学後の研究計画・抱負等をまとめたもの（A4縦長，横書き 2,000字以内）
- ⑥ 返信用定形封筒（審査結果送付用）（宛名を明記し，返信用切手350円分貼付したもの。）

### 3. 出願期間

平成22年7月20日（火）から平成22年7月30日（金）まで。  
土曜，日曜日を除き，午前9時から午後5時まで受け付ける。  
（郵送の場合も期間内に必着のこと）

### 4. 出願手続

次の書類等を取りそろえ，本学院あて提出すること。

出願書類等	備 考
(1) 入学願書，履歴書， 受験者写真票，受験票	本学院所定の用紙を使用し，必要事項を記入すること。
(2) 写 真 (1枚)	出願前3か月以内に撮影したもの。 (5cm×4cm・上半身・正面・無帽のもの。) 写真は裏面に氏名・志望専攻名を明記し，受験者写真票に貼付すること。
(3) 成績証明書	出願前3か月以内に交付されたもの。
(4) 卒業(見込)証明書 又は修了(見込)証明書	出願前3か月以内に交付されたもの。
(5) 返信用定形封筒 (受験票送付用)	本学院所定の封筒に宛名を明記し，切手710円（簡易書留・速達料金を含む）を貼付すること。
(6) 返信用宛名シール (合否通知用)	本学院所定のシールに宛名を明記すること。
(7) 検定料	30,000円（本学院所定の振込通知書により納付し，同通知書の右側「検定料受付証明書」を願書の受験番号欄の下側に貼付すること。既納の検定料は，原則返還しない。）
(8) 小論文等	専攻・コースによって求められた内容の小論文など（別表専門科目，地球圏科学専攻の一部）。 ※環境物質科学専攻は受験者記入票及び自己推薦書（別紙参照）
(9) TOEFLのスコアシート (環境起学専攻，及び地球圏科学専攻の陸圏環境科学コース，物質循環・環境変遷学コースのみ)	TOEFLで所定の得点以上（5頁の別表を参照）を取得している者は，Examinees Score Recordの写しを同封することができる。その場合は，Official Score Reportを本学院に直接郵送するようにETSに依頼すること。受験時に，本学院のコード番号8744で依頼すること。（出願以降に取得できた者は，受験日前日までに学術助成担当係に連絡をとること。）
(10) 外国人登録証明書 又はパスポートのコピー (外国人のみ)	① 日本に在住している外国人は，在留資格が明記されている証明書を提出すること。 ② 日本に在住していない外国人は，パスポートのコピーを提出すること。

### 5. 選 抜 方 法

入学者の選抜は，学力試験（外国語試験，専門科目試験及び口述試験）の結果等を総合して行う。

## 6. 試 験

月 日	試験科目等	時 間	備 考
8月26日 (木)	外国語	10:00～12:00	外国語は「英語」とする。ただし、外国人留学生は「日本語」又は「英語」の試験を行う。 (TOEFLのスコアシートに関して別表参照)
	専門科目	13:00～16:00	志望する専攻の専門科目。(別表参照)
8月27日 (金)	口述試験	別途指定	実施する時間と場所については、専攻・コースによって異なるので、外国語の試験の前に口述試験時間等一覧を配付する。

※ その他の注意事項を専攻ごとの別紙で確認すること。

## 7. 試 験 場

- |   |  |
|---|--|
| (1) 外国語及び専門科目<br>札幌市北区北10条西5丁目<br>北海道大学大学院環境科学院 | (2) 口述試験<br>札幌市北区北10条西5丁目<br>北海道大学大学院環境科学院 |
|---|--|

(詳細は受験票送付の際に通知する。)

## 8. 合格者発表

平成22年9月3日(金)午後3時(予定)  
合格者の受験番号を大学院環境科学院玄関ホール掲示板に掲示するとともに、受験者全員に対し合否を通知する。(電話による合否の照会は受け付けない。)

## 9. 社会人の特別選抜について

社会人の特別選抜については、各専攻・コースで取り扱いが異なる場合があるので、詳細を入試担当係に照会すること。(出願期間に余裕をもって確認すること。)

## 10. 入学手続等

- (1) 合格者には、入学手続に関する詳細を別途(平成23年2月中旬)通知する。
  - (2) 入学料等
    - ① 入 学 料 282,000円(予定額)
    - ② 授業料年額 535,800円(予定額)  
(授業料は、年額を前期及び後期の2回(各々267,900円)に分けて納入することになるが、年額を一度に納入することもできる。)
- なお、上記納付金は予定額であり、入学時及び在学時に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用される。

## 11. 長期履修制度について

職業を有する等の事情により、標準修業年限(2年)を越えて一定の期間(上限4年)にわたり計画的に教育課程を履修し、課程を修了することを希望する旨を申し出たときは、審査のうえ、その計画的な履修を認めることがある。  
詳細は、入試担当係へ照会すること。

## 12. そ の 他

- (1) 学生募集要項は、英語版もあるので、必要な場合は参照すること。
- (2) 出願用紙等を郵送によって請求する場合は、返信用切手390円を貼った封筒（角2）を同封すること。（出願用紙及びパンフレット等を送付）
- (3) 出願書類等を郵送する場合は、必ず「書留・速達」とし「入学願書在中」と朱書すること。
- (4) 出願手続後は、出願書類の記載事項の変更は認めない。
- (5) 出願及び検定料の返還等についての照会並びに出願書類等の提出は、下記あてにすること。
- (6) 個人情報の取扱いについて

本学では、出願書類に記載されている氏名、性別、生年月日、住所その他の個人情報は、入学者選抜及び合格者発表並びに入学手続きを行うために利用する。

なお、氏名・住所に限って、北大フロンティア基金及び本学関連団体である①北海道大学体育会、②財団法人北海道大学クラーク記念財団から連絡を行うために利用する場合がある。

入試担当係： 〒060-0810 札幌市北区北10条西5丁目  
北海道大学環境科学事務部 学術助成担当係  
電 話 (011) 706-2204  
706-2205  
E-mail [gakujutu@ees.hokudai.ac.jp](mailto:gakujutu@ees.hokudai.ac.jp)

以 上

## 別 表

## (外 国 語)

専攻名	コース名	外 国 語 (TOEFLに関して)
環境 起学 専攻	全コース 共 通	TOEFL-PBT で470点以上,あるいはTOEFL-iBTで52点以上のスコアを取得している者は,英語の試験を受験しなくてもよい。 ただし,受験日の2年前以降に実施されたTOEFL 試験のスコアでなければならない。TOEFL-ITP のスコアは認められない。 また, TOEFL のスコアを提出して,かつ英語の試験を受験することも可能とし,専攻が定めた換算式により優れた方の成績を英語試験の成績とみなす。(手続は2頁の「4. 出願手続」を参照)
地球圏 科学 専攻	陸圏環境 科学 コース	
	物質循環・ 環境変遷 学コース	
	雪氷・寒冷 圏科学 コース	TOEFL は適用しない
	大気海洋 物理学・ 気候力学 コース	
生物圏 科学 専攻	全コース 共 通	TOEFL は適用しない
環境物 質科学 専攻	全コース 共 通	TOEFL は適用しない

(TOEFL のスコアシート提出時の注意)

1. TOEFL のスコアシート提出の為には,下記の両方が必要である。
  - 1) Examinee's Score Record のコピーを願書と共に提出すること。
  - 2) Official Score Report が ETS から北海道大学大学院環境科学院に直接郵送されること。
2. Official Score Report の郵送依頼方法
  - 1) 受験時に本学院のコード番号8744で送付を依頼すること。(無料)
  - 2) 受験後,Additional Score Reports Service によりETS に本学院のコード番号8744で送付を依頼すること。(有料)

- 注 1. 依頼方法は, CIEE のホームページを参照すること。  
<http://www.ciej.or.jp>
2. 受験日には Official Score Report が,本学院に到着するように,早めに依頼すること。  
 また,受験日がスコアの有効期限内(2年間)でなければならない。

(専門科目)

専攻名	コース名	専 門 科 目
環 境 起 学 専 攻	先 駆 コース 及び 統 合 コース	<p>必答問題： <b>小論文</b>（環境科学・環境問題に関する内容） ただし、専門科目試験の最初の60分で提出すること。</p> <p>選択問題： 下記の学問分野から出題されるそれぞれ3問合計18問の問題から3問を選択して解答すること。 <b>物理学，化学，生物学，地学，数学，環境学</b></p>
地球圏 科 学 専 攻	陸圏環境 科学 コース	自然地理学、地生態学、リモートセンシング学から各1問、合計3問のうちから2問を選択し解答すること。出題は、別に添付している書類に掲載の参考図書から行う。
	物質循環 環境変遷 学 コース	<p>小論文（志望動機，研究に対する抱負などを問う）と，下記の専門試験による。</p> <p>小論文は専門試験の最初の60分で提出する。</p> <p>地球化学（コース関連問題），化学，地学，物理学，生物学，数学の計6科目各3問以上の中から合計3問を選択。ただし、複数の科目から選択しても良い。</p>
	雪氷・寒 冷圏科学 コース	<p>専門科目は以下のa)方式、または、b)方式による。出願者はどちらかの選抜方法を選ぶこと。b)方式を選択する人は、別紙の注意を読んで、間違いのないように受験してください。</p> <p>a) 基礎物理学2問、気象学、海洋学、水文学、第四紀学、化学から各1問、合計7問を出題するうち、2問に解答すること。</p> <p>b) 出願時に、事前面接の際に与えられた課題について小論文を提出。 1日目の専門科目の試験時間帯に口述試験を行う（2日目の面接は無し）。</p>
	大気海洋 物理学・ 気候力学 コース	<p>必答問題および選択問題について解答すること。</p> <p>必答問題：数学および物理学から基礎的な事柄を問う小問についてすべて解答。</p> <p>選択問題：数学2問，物理学2問，地球物理学（気象学，海洋物理学）3問，合計7問のうちから2問を選択し解答。</p>

専攻名	コース名	専 門 科 目
生物圏 科 学 専 攻	全コース 共 通	<p>以下の環境科学に関する6科目から1科目を選択し、解答すること。 なお、選択する科目については、別紙（生物圏科学専攻用）に記入し、 入学願書に添えて提出すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) フィールド科学系科目 生態学を中心に出题する。</li> <li>2) 生命科学系科目 分子生物学，細胞生物学，生理学，生化学から出题する。</li> <li>3) 海洋学・水産科学系科目 海洋学，水産科学から生物生産過程，物質循環過程，海洋物理過程 に関する分野を中心に出题する。</li> <li>4) 水圏生物学系科目 水圏生物生態学，水圏生物資源学，水圏生物発生学，水圏生物細胞 学から出题する。</li> <li>5) 森林科学系科目 森林環境機能学，森林動態学，野生生物保護学，地域資源管理学の 各分野から出题する。</li> <li>6) 農学・耕地圏科学系科目 地球環境や耕地・生活環境に関する一般問題と農学系問題の双方を 解答する。 農学系問題は，以下の7分野から解答する2分野を選択し，別紙 （生物圏科学専攻用）の農学系問題選択欄に記入すること： 作物学，植物育種学（生物工学を含める），耕地管理学，園芸学， 家畜育種・繁殖学，家畜飼養学，草地学</li> </ol>
環 境 物質科学 専 攻	全コース 共 通	<p>出願時に基礎化学選抜、自己推薦選抜あるいは併願を選択すること （詳しくは別紙を参照すること）。なお、外国人志願者は事前に予定 指導教員に問い合わせること。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 基礎化学選抜 基礎化学（物理化学系（2問）および有機化学系（2問））の合 計4問を全て解答すること。</li> <li>(2) 自己推薦選抜 出願者は自己推薦書(1500字程度)を出願時に提出し、それに基づ く発表および口述試験を行う。</li> </ol>



